

アンケートの実施について

1 目的

- ・尼崎市環境基本計画の改定と尼崎市生物多様性地域戦略の策定を行うにあたって、環境に関する認識や環境配慮の取組状況を把握することで、市民・事業者の実態を踏まえた計画・戦略を策定します。

2 対象・手法

(1) 対象

市民 2,000人

事業者 500事業所

(2) 手法

郵送アンケート

3 調査時期

9月頃（回答期間1ヵ月程度）

4 基本的な考え方

- ・市民・事業者が環境に配慮した行動を取るにあたっては、環境問題に関心をもち、対策などについての知識を得て、実際に行動に移すかべきかどうか判断をしたうえで、行動に移されるものとし、関心・知識・判断・行動のどの段階にどのような課題があるのかを把握することを主な目的とします。
- ・設問は目標1～目標6に関するものをバランスよく設けることとし、尼崎市生物多様性地域戦略の策定に関する項目も意識したものとし、また、過去のアンケートと同様の設問も含めることとし、意識の変化についても確認します。

関心	<ul style="list-style-type: none"> ・環境問題の深刻度 ・市民生活・事業活動における環境に関する実感・対応の優先度
知識	<ul style="list-style-type: none"> ・環境問題の現状・原因 ・環境問題の解決方法
行動	<ul style="list-style-type: none"> ・環境配慮行動の取組状況
判断	<ul style="list-style-type: none"> ・環境配慮行動に取り組んでいる・取り組まない理由 ・環境配慮行動に取り組むために必要な支援策
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・環境に関する国内外の動向の認知度 ・環境政策の方向性 ・横断的施策の検討の可能性 など

【参考】過去に行ったアンケートの回収率

計画名	対象	発送数	有効発送数	回収数	回収率
尼崎市環境基本計画 (平成 26 年 3 月)	市民	1,500	1,484	448	31.4 %
	事業者	300	297	90	30.3 %
尼崎市地球温暖化対策推進計画 (平成 31 年 3 月)	市民	2,000	1,982	553	27.9 %
	事業者	500	487	133	27.3 %
尼崎市一般廃棄物処理基本計画 (令和 3 年 3 月)	市民	1,500	1,482	575	38.3 %
	事業者	500	490	157	32.0 %